



小倉北区(日明小学校) 1年
よしか ひゅうがさん



小倉北区(日明小学校) 2年
なす めぐみさん



小倉北区(日明小学校) 1年
こんの はなさん



小倉北区(日明小学校) 2年
かさの ひろとさん



小倉北区(日明小学校) 1年
もりした るしなさん



小倉北区(日明小学校) 1年
ふじもと さらさん



小倉北区(日明小学校) 3年
たなか ひろむさん



小倉北区(日明小学校) 5年
たなか えりさん



小倉北区(日明小学校) 1年
いとつ たかうみさん



小倉北区(日明小学校) 2年
ながやま まゆりさん

環境ポスター

地域コミュニケーション活動の一環として、北九州市内の小学生を対象とした環境ポスターを募集。49名の小学生から応募いただきました。

環境川柳

社内コミュニケーション活動の一環として、当工場の従業員を対象とした環境川柳を募集。229件の応募をいただきました。

環境川柳 **入選** 切れ端を あつめて気付く 再資源 (品G) 国松 政広さん

入選 ブンベツは 人のふんべつ 見極める (一製技) 坂尻 芳勝さん

佳作 水打たば 心も涼む 夏の午後 (一製技) 今任 一秀さん

佳作 この時代 財布の中も クールビズ (一製技) 迫 博明さん

株式会社東芝 セミコンダクター社北九州工場 生産部 環境保全担当

〒803-8686 福岡県北九州市小倉北区下道津1-10-1
TEL: 093-562-1442 FAX: 093-562-1448



TOSHIBA
Leading Innovation >>>

環境報告書 2009

株式会社東芝 セミコンダクター社北九州工場



小倉北区(日明小学校) 5年
河浦 友理夏さん

環境ポスター 入選



小倉北区(日明小学校) 1年
かたやま ふうかさん

環境ポスター 入選



門司区(松ヶ江南小学校) 4年
久宝 沙英香さん



北九州工場 事務所横の「アサガオのグリーンカーテン」

グリーンカーテンとは、ツタ性の植物を窓際に植えて、夏場の強い日差しをさえぎる植物のカーテンです。室内の温度上昇を和らげ、冷房効率を良くします。株式会社東芝 セミコンダクター社北九州工場では、環境への取り組みのシンボルとしてグリーンカーテンとなるアサガオを育てています。



廃棄物の削減



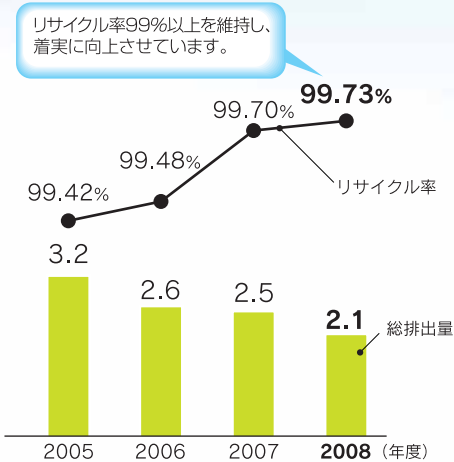
廃棄物はリサイクルしています。

半導体を製造するときに、さまざまな廃棄物が発生しますが、そのほとんどを製造工程から出てくる廃酸や廃溶剤*が占めています。これらの廃棄物は、単純に捨てるだけではなく、素材やエネルギーとしてリサイクルすることを推進しています。その結果、リサイクル率は99パーセント以上を常に

維持しています。また、製造工程の改善や適正な管理を行うことで化学物質の使用量を減らし、廃棄物をできるだけ少なくする努力もしています。

* 廃酸：廃棄物の一種で、酸性廃液の総称。
廃溶剤：固体、液体あるいは気体を溶かした後の使用済み液体。

■ 廃棄物総排出量とリサイクル率 (千t)



■ 廃棄物埋立処分量の推移 (t)



水使用量の削減



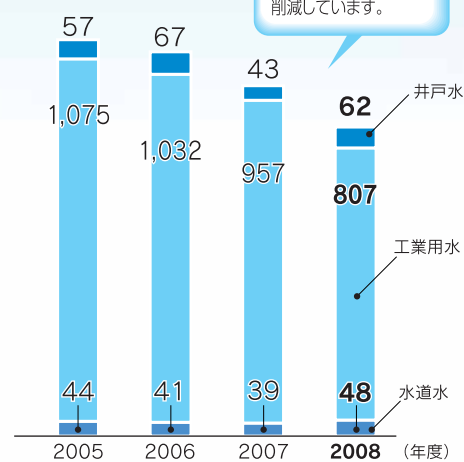
半導体製造には多くの水が必要です。

半導体を製造するためには、多くの水を必要とします。主に工業用水を使用していますが、そのままでは使用することはできません。水の中に溶け込んでいるイオンや浮遊物を取り除いて純水を造っています。

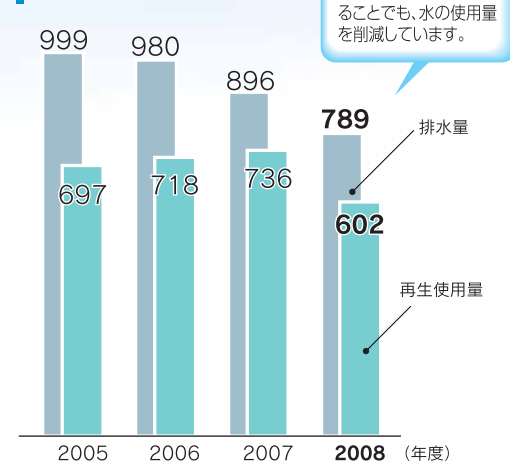
この工業用水から純水を造る間に、排水と汚泥が発生しますが、排水

は処理装置で浄化してトイレの洗浄水などとして再利用し、また、汚泥はセメントの原材料としてリサイクルしています。

■ 水使用量 (千m³)

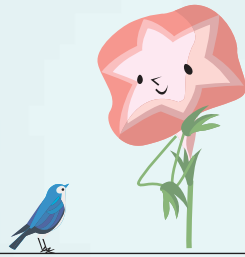


■ 再生使用量と排水量 (千m³)



化学物質の削減

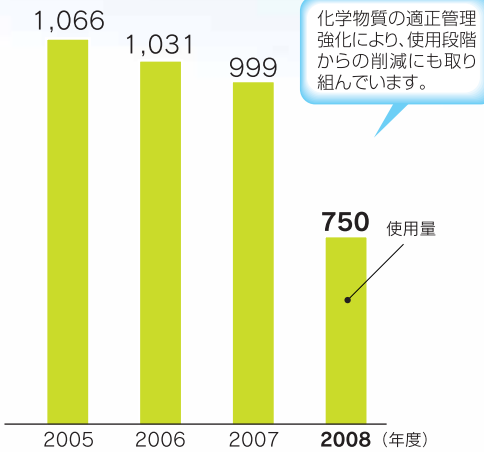
化学物質の使用、排出を減らしています。



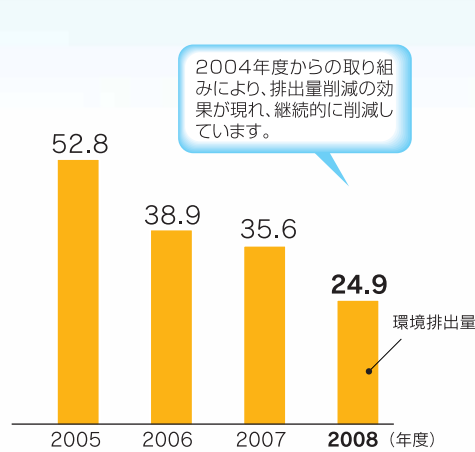
半導体を製造するためには、化学物質が必要不可欠です。そのため、製造工程の改善や適正な管理を行うことにより使用量をできるだけ減らしています。また、使用した化学物質は可能な限り回収してリサイクルを行うなど適正に処理しています。

しかし、回収することが非常に難しい化学物質については、排ガス洗浄装置や濃縮分解装置などの処理装置を用いて環境への排出をできるかぎり少なくする努力もしています。

化学物質使用量(自社管理対象物質) (t)



環境排出量(自社管理対象物質) (t)



環境配慮型製品の開発推進

「フォトリレー」の設計見直しにより、消費電力を削減しました。



半導体で構成されるフォトリレーはメカカルリレーに比べて、「長寿命」「高信頼性」「低消費電力」「小型化」など優れた点が多く近年置き換えが加速してきています。また昨今、地球環境、資源の保全という観点から省エネが推奨されるようになり、さまざまな電子・電気機器においても低消費電力が求められています。

そのような中、出力側フォトダイオードアレイの改善により、出力側ONに必要なLED電流を3mA（最大）から1mA（最大）に低減しました。この技術により、従来品と比較して約1/3のLED電流で制御可能となり、「フォトリレーの低消費電力化」を実現いたしました。



従来フォトリレー



開発したフォトリレー

- 用途**
- FA機器
 - OA機器
 - セキュリティ機器(検知機等、電池駆動の用途)
 - メカカルリレーからの置き換え

環境コミュニケーション

地域の皆さまとの対話を積極的に行っています。

環境情報の開示

サイト環境報告書発行

当工場は、2005年度より継続して環境報告書を発行しています。2007年度からは英語版・中国語版を追加し、更に2008年度からは韓国語版も追加し、国内のみならず近隣諸国の方々へも環境情報を開示しています。



左から、2005年度版環境報告書 2006年度版環境報告書
2007年度版環境報告書 2008年度版環境報告書

サイト環境情報の社外公開

2007年度より当工場の環境情報を東芝セミコンダクター社の社外ホームページに掲載し、様々な方々に環境情報を開示しています。



<http://www.semicon.toshiba.co.jp/profile/environment/site/kitakyushu/index.html>

地域コミュニケーション活動



工場周辺の美化活動

地域社会との共生を目的に、昼休み時間帯を利用した月1回の美化活動と、終業後の時間を利用した年2回の広域美化活動を定例行事として実施しています。また、工場北側を流れる板櫃川の河川敷の美化活動も併せて実施し、生物多様性の保全にも努めています。



北九州市エコライフステージへの出展

毎年開催されている「北九州市エコライフステージ」に2008年度より協賛・出展し、電球型LEDランプの省エネ体験教室や環境活動のパネルを展示。省エネ体験教室には約670名の方にご来場いただきました。



東芝秋祭りでの環境体験学習

当工場で開催している「東芝秋祭り」において、“電球型LEDランプの省エネ体験コーナー”を設置し、次世代を担う多くの子もたちに省エネについて学んでいただきました。

地域行政との連携

北九州市が主催（または協賛）する環境活動や社会貢献活動にも積極的に参加し、地域社会への貢献と共に、北九州市と連携した活動を推進しています。



清掃ボランティア活動

北九州市が主催する「小倉都心部クリーンキャンペーン」や「北九州の玄関クリーンアップ大作戦」等の美化活動にも毎年継続参加しています。



植樹会への参加

北九州市が主催する植林活動に毎年継続して参加し、森林保護活動にも積極的に努めています。

社内コミュニケーション活動



当工場では、従業員の環境意識高揚を目的とした環境新聞発行や各種月間活動において様々なイベントを開催しています。また、2007年度より、工場長をはじめとした有志従業員による「アサガオグリーンカーテン活動」を展開しています。

社会貢献活動

当工場では、途上国の子どもたちにワクチンを届ける「ペットボトルキャップ回収活動」、タイヤラオス・カンボジアの子どもたちへ奨学金を支援する「書損じハガキ回収活動」、養護施設へ車椅子を提供する「空缶プルタブ回収活動」などの社会貢献活動を積極的に展開しています。

【編集方針】

本報告書は、株式会社東芝 セミコンダクター社北九州工場の2008年度（2008年4月～2009年3月）の環境活動を中心として掲載しており、毎年1回発行しております。

【掲載対象範囲】

本報告書は、環境マネジメントシステム（ISO14001:2004）の審査登録範囲である、株式会社東芝 セミコンダクター社北九州工場、並びに、常駐する関係会社・協力会社を対象としております。